



# 2016年3月期第2四半期決算のご説明

2015年11月

株式会社 インフォメーション・ディベロプメント

代表取締役社長 船越 真樹

東証第一部  
証券コード： 4709

## 1. 2Qの状況

① 主なトピック

② 業績概況

## 2. IDグループ3カ年計画の方向性（構造改革）

## 3. 巻末資料

# 1. 2Qの状況

## ① 主なトピック

## ■ ITトレーニングアカデミー開校（ミャンマー）

- ・ 6月、iID（IDシンガポール出資比率49%）が、ITトレーニングアカデミーi-Technology Professional Camp開校

## ■ 子会社吸収合併

- ・ 7月、連結子会社のCS、SDをIDに吸収合併

## ■ IDインドネシア設立

- ・ 8月、インドネシアのジャカルタに子会社IDインドネシアを設立

## ■ 本社移転

- ・ 8-9月、本社を移転し、管理部門と事業部門を集約

# 1. 2Qの状況

## ②業績概況

## 「増収・減益」決算

### ■ 売上高は増加

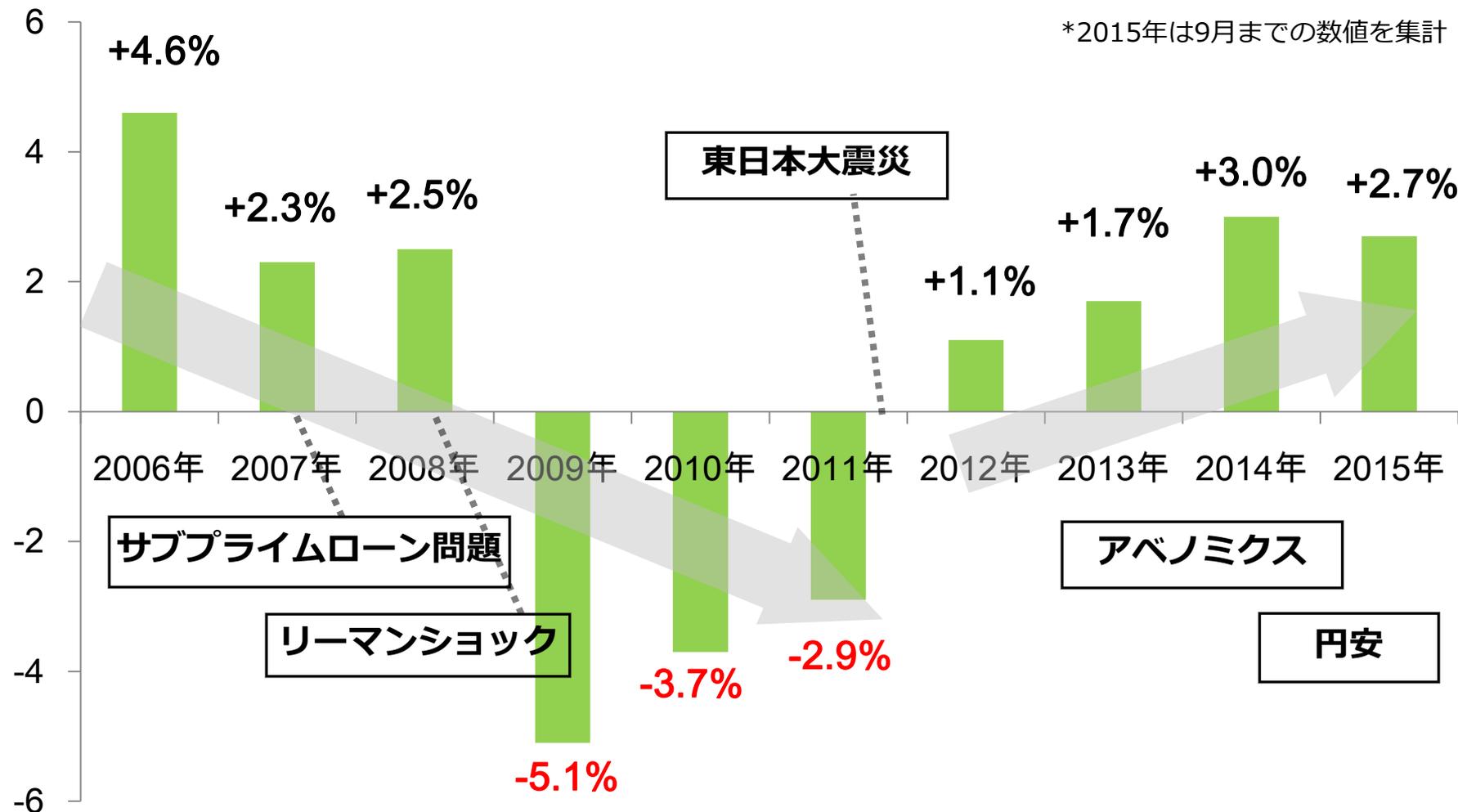
- ・ システム運営管理事業において売上高が増加、ソフトウェア開発事業も売上が伸びた。

### ■ 利益は減少

- ・ 本店移転にともなう費用や減価償却費が発生し販管費が増加。
- ・ ソフトウェア開発事業の不採算案件発生により損失金の引当ならびに外注費が増加。

## 情報サービス産業売上高前年比

(%) 年間成長率



出所) 経産省特定サービス産業動態統計調査より当社作成

# 2Q 連結損益状況①

(単位：百万円)	2014. 9	構成比	2015. 9	構成比	増減額	増減率
売上高	9,098	-	<b>9,729</b>	-	+630	+6.9%
売上原価	7,385	81.2%	<b>7,907</b>	81.3%	+521	+7.1%
売上総利益	1,712	18.8%	<b>1,822</b>	18.7%	+109	+6.4%
販管費	1,300	14.3%	<b>1,621</b>	16.7%	+320	+24.7%
営業利益	412	4.5%	<b>200</b>	2.1%	<b>-211</b>	<b>-51.3%</b>
経常利益	424	4.7%	<b>208</b>	2.1%	<b>-215</b>	<b>-50.8%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	230	2.5%	<b>96</b>	1.0%	<b>-134</b>	<b>-58.4%</b>

# 2Q 連結損益状況②

(単位：百万円)	2015. 9	構成比	2015.9 計画	構成比	増減率
売上高	<b>9,729</b>	-	9,460	-	+2.8%
営業利益	<b>200</b>	2.1%	250	2.6%	-19.7%
経常利益	<b>208</b>	2.1%	240	2.5%	-13.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>96</b>	1.0%	120	1.3%	-20.0%

Change or Die!

# 四半期別連結業績

(単位：百万円)		1Q	2Q	上期
2014.9	売上高	4,502	4,596	9,098
	営業利益	210	201	412
	営業利益率	4.7%	4.4%	4.5%
2015.9	売上高	4,746	4,982	9,729
	営業利益	188	12	200
	営業利益率	4.0%	0.3%	2.1%
前年同期比	売上高	+244	+386	+630
	営業利益	-22	-189	-211
	営業利益率	-0.7pp	-4.1pp	-2.4pp

# 2Q グループ会社損益状況

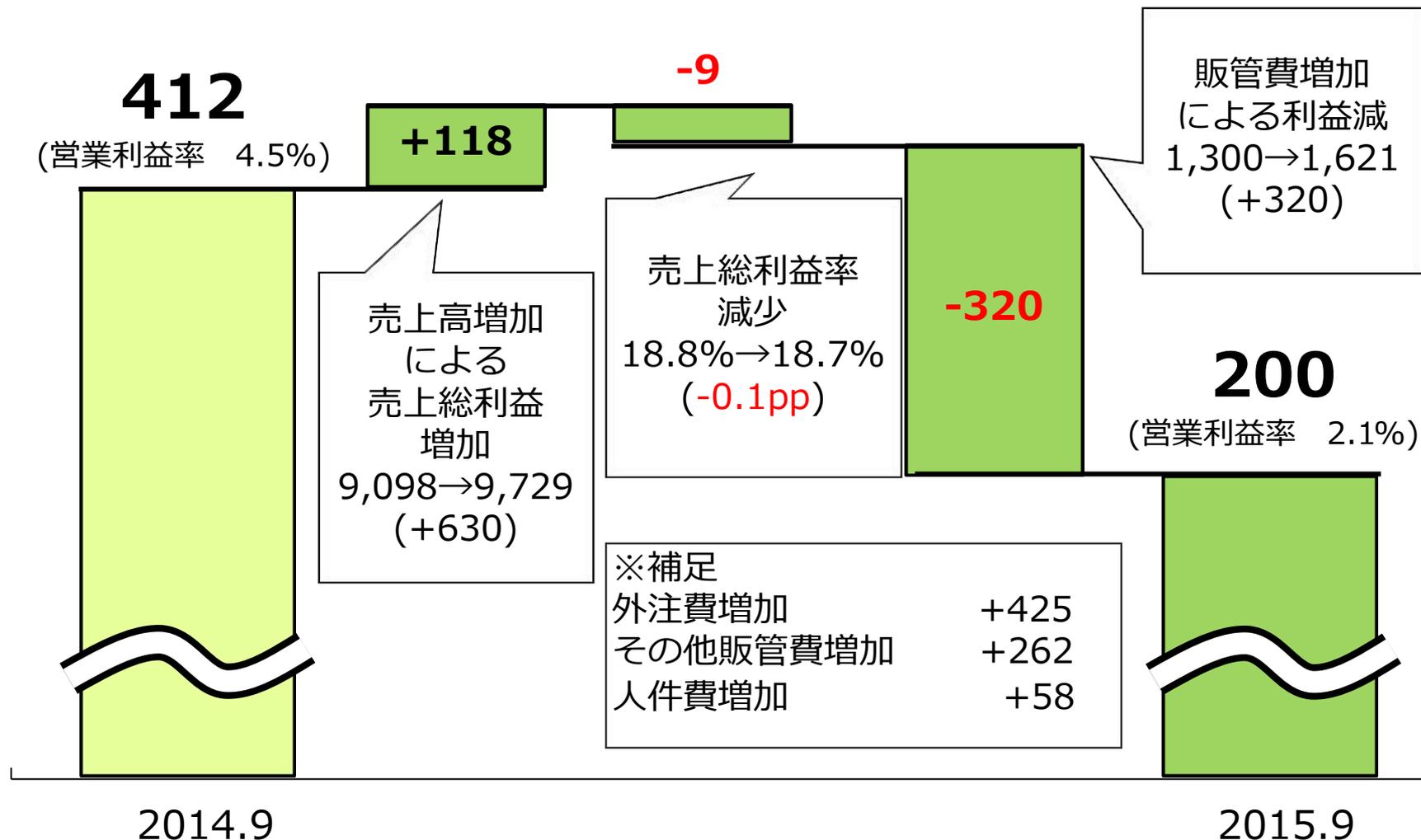


(単位：百万円)	売上高				営業利益			
	2014.9	2015.9	増減額	増減率	2014.9	2015.9	増減額	増減率
プライド	115	<b>177</b>	+61	+53.2%	<b>-5</b>	<b>25</b>	+30	-
ID武漢	289	<b>253</b>	<b>-35</b>	<b>-12.3%</b>	32	<b>1</b>	<b>-31</b>	<b>-96.3%</b>
ID シンガポール	13	<b>13</b>	<b>-0.2</b>	<b>-1.5%</b>	<b>-25</b>	<b>-28</b>	-2	-
IDアメリカ	11	<b>11</b>	<b>-0.6</b>	<b>-5.8%</b>	<b>-11</b>	<b>-8</b>	+2	-
愛ファクトリー	0.5	<b>1</b>	+1	+200.0%	<b>-13</b>	<b>-19</b>	-6	-

(注) 各社単体の数字であり、すべてを合計しても連結の数値とは一致しません。

# 2Q 連結営業利益の分析

単位：百万円

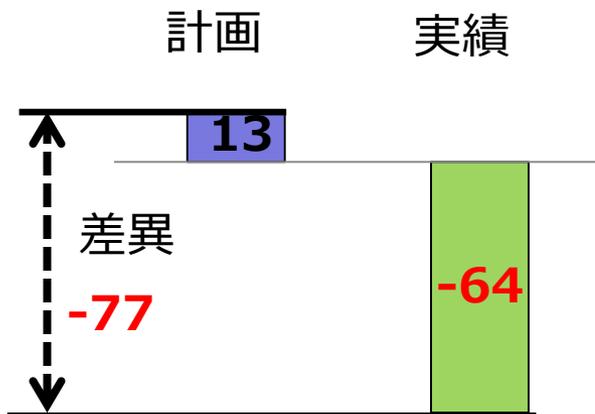


Change or Die!

## 売上総利益

単位：百万円

### ●不採算プロジェクト (A)



### ●不採算プロジェクト (B)



## 販管費

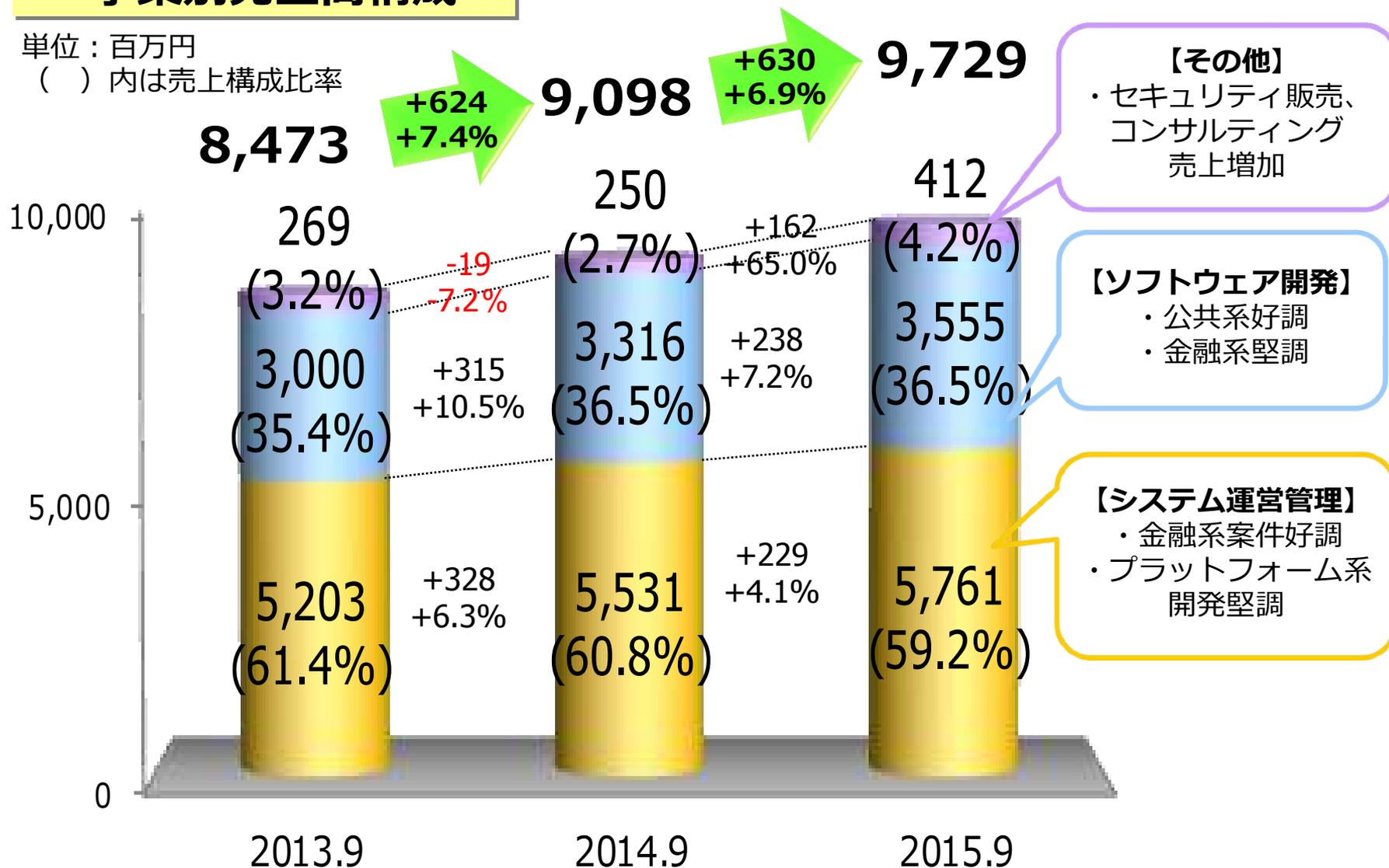
### ●移転経費

単位：百万円	計画	実績	増減額	増減率
<b>経費全体</b>	<b>186</b>	<b>231</b>	<b>+45</b>	<b>+24.2%</b>
事務・消耗品	60	93	+33	+55.0%
地代家賃	79	90	+11	+13.9%
減価償却費	41	26	-15	-36.6%
業務委託費	6	22	+16	+266.7%

# 2Q IDグループの特徴①

## 事業別売上高構成

単位：百万円  
 ( ) 内は売上構成比率

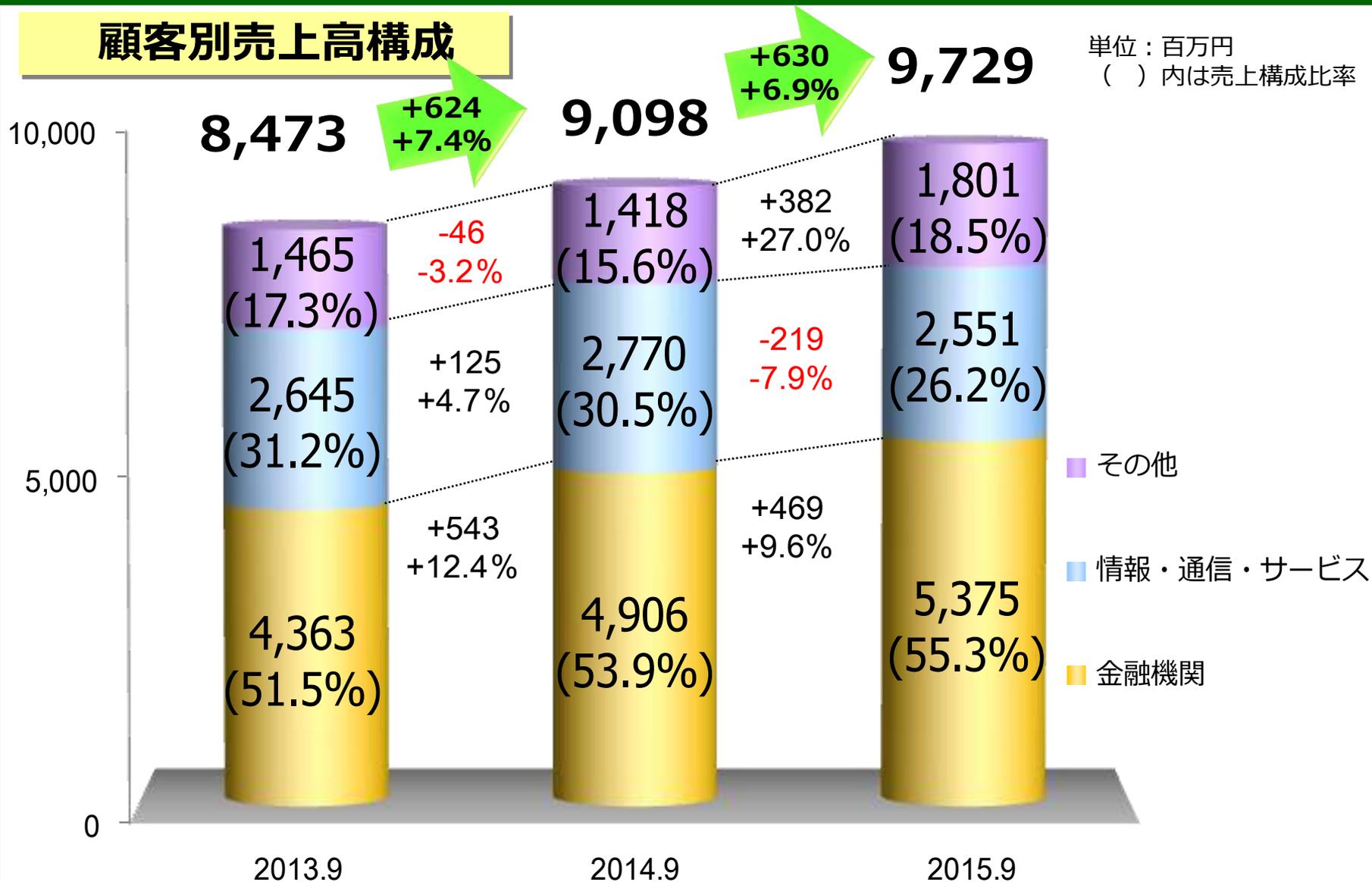


Change or Die!

# 2Q IDグループの特徴 ②

## 顧客別売上高構成

単位：百万円  
( ) 内は売上構成比率



# 2Q IDグループの特徴 ③

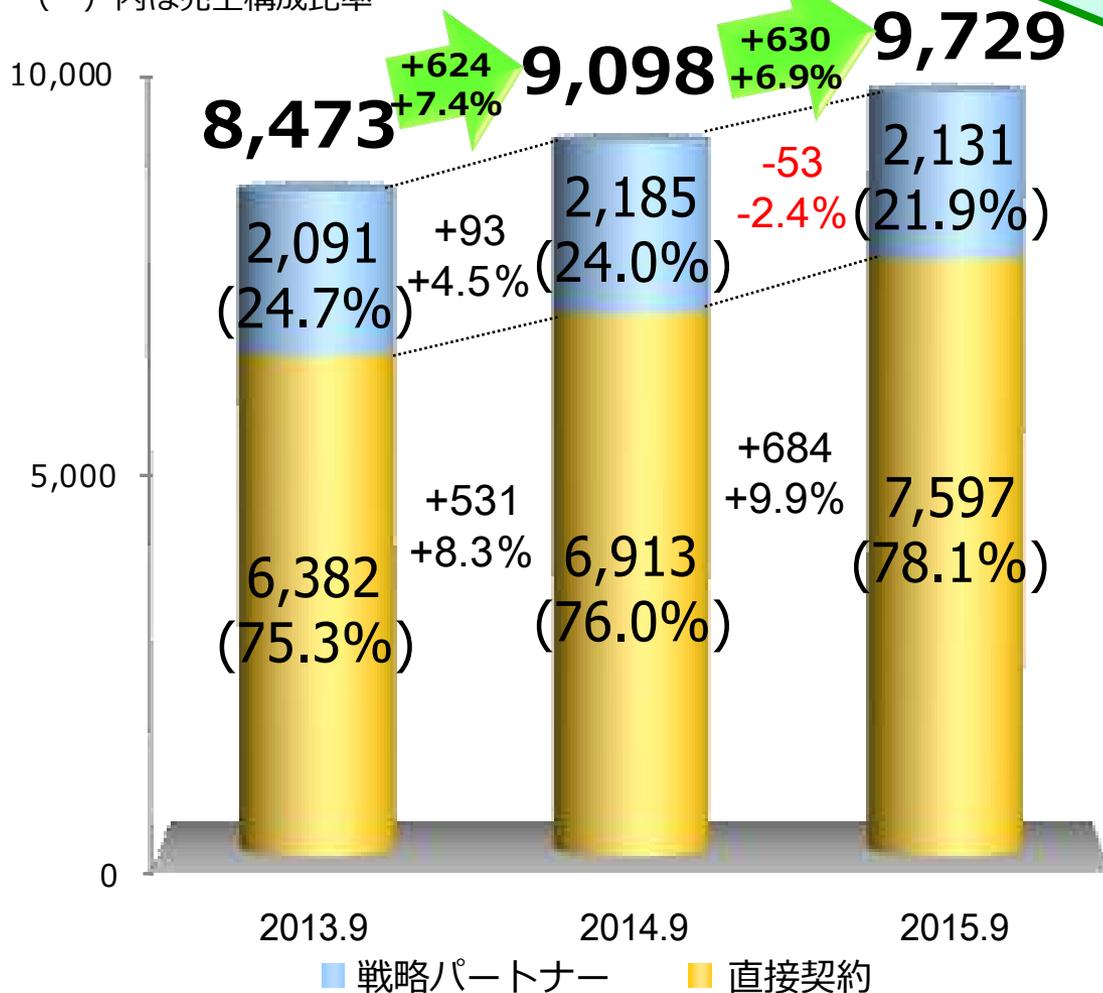
## 契約形態別売上高構成

単位：百万円  
 ( ) 内は売上構成比率

顧客のうち約50社が  
 Forbes Global 2000  
 のトップ500にランクイン

<当社の主要顧客>

### 直接契約



- ・ 金融機関
- ・ 情報、通信、サービス
- ・ その他  
 (製造、輸送、公共団体、エネルギー等)

### 戦略パートナー

- ・ 大手ベンダー

# 2Q 連結財政状態

(単位：百万円)	2015.3	2015.9	増減額	主な増減要因
流動資産	6,731	<b>6,513</b>	<b>-217</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現金及び預金の減少 (-331)</li> <li>・売上債権の減少 (-172)</li> <li>・有形固定資産の増加 (+475)</li> </ul>
固定資産	3,571	<b>3,825</b>	+254	
資産合計	10,303	<b>10,339</b>	+36	
流動負債	3,331	<b>3,437</b>	+105	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有利子負債の増加 (+185)</li> </ul>
固定負債	210	<b>255</b>	+44	
負債合計	3,542	<b>3,693</b>	+150	
純資産合計	6,760	<b>6,646</b>	<b>-113</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親会社株主に帰属する当期純利益 (+96)</li> <li>・配当金の支払による減少 (-223)</li> </ul>
負債純資産合計	10,303	<b>10,339</b>	+36	

# 2Q連結キャッシュ・フロー

Change or Die!

(単位：百万円)	2014. 9	2015. 9	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	587	-183	-770
投資活動による キャッシュ・フロー	-98	-44	+54
財務活動による キャッシュ・フロー	-503	-49	+453
現金及び現金 同等物の増減額	22	-281	-303
現金及び現金 同等物の期首残高	2,594	2,485	-109
現金及び現金 同等物の四半期末残高	2,617	2,204	-413

## 【2015.9の主な内訳】

- **営業活動によるキャッシュ・フロー**
  - ・税金等調整前当期純利益 +236
  - ・売上債権の減少 +165
  - ・未払消費税等の減少 -344
  - ・法人税等の支払額 -230
- **投資活動によるキャッシュ・フロー**
  - ・有形固定資産の取得 -152
  - ・投資有価証券の売却 +122
- **財務活動によるキャッシュ・フロー**
  - ・短期借入金純増加 +200
  - ・長期借入金の返済 -30
  - ・配当金の支払額 -221

# 2Q 受注高・受注残高

(単位：百万円)	受注高	前年 同期比	期末 受注残高	前年 同期比
システム運営管理	<b>7,650</b>	+2.3%	<b>2,503</b>	-1.0%
ソフトウェア開発	<b>4,382</b>	+11.8%	<b>949</b>	+20.4%
その他	<b>51</b>	+58.2%	<b>39</b>	+51.2%
合計	<b>12,084</b>	+5.7%	<b>3,492</b>	+4.5%

Change or Die!

# 2016年3月期 連結業績計画



(単位：百万円)	2015.3	構成比	2016.3 計画	構成比	増減額	増減率
売上高	18,868	-	<b>20,000</b>	-	+1,131	+6.0%
営業利益	966	5.1%	<b>1,040</b>	5.2%	+73	+7.6%
経常利益	998	5.3%	<b>1,040</b>	5.2%	+41	+4.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	508	2.7%	<b>580</b>	2.9%	+71	+14.0%
1株当たり当期純利益 (円)	71.05	-	<b>80.35</b>	-	+9.5	-
1株あたり配当金 (円)	30.00	-	<b>30.00</b>	-	-	-

Change or Die!

## 2016年3月期期末配当 **30円** (予定)

○前期の記念配当2円を普通配当に切り替え

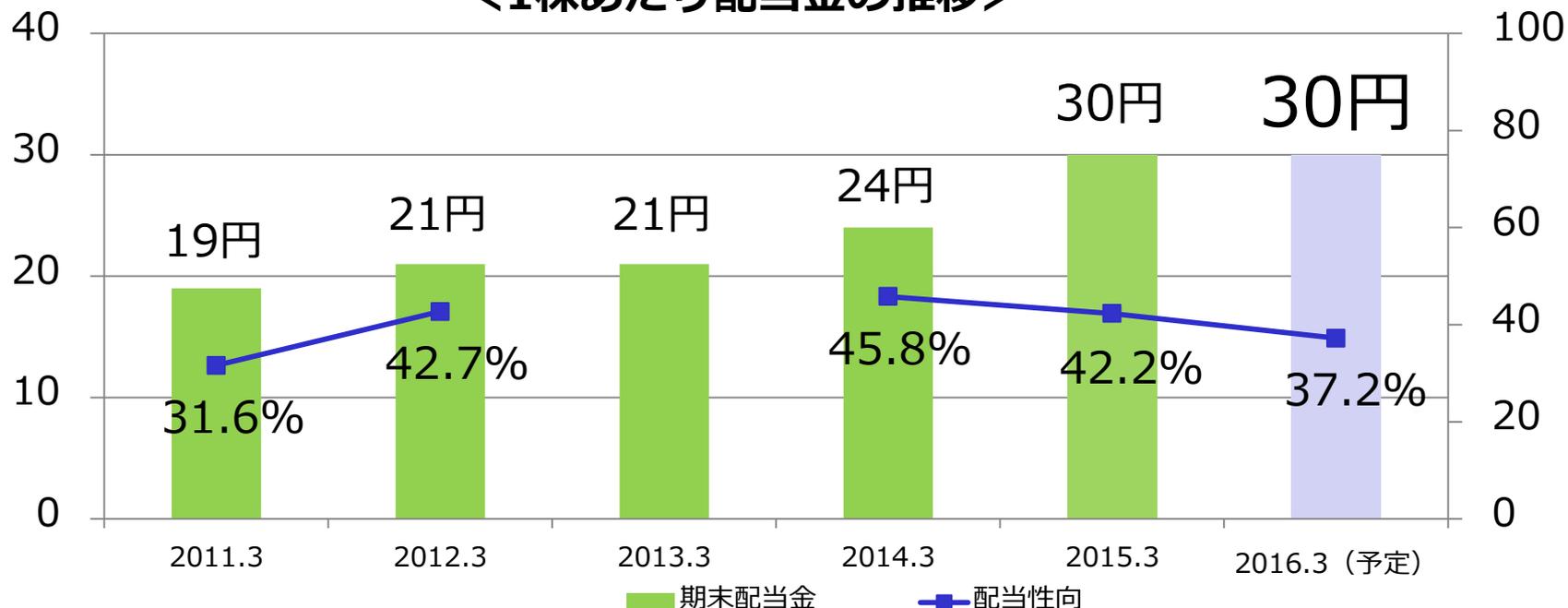
### ○基本的な配当方針

強固な経営基盤の確保、安定収益、およびROEの向上に努め、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続する

(単位：円)

### <1株あたり配当金の推移>

(単位：%)



## 2. IDグループ3カ年計画の方向性（構造改革）

**Change or Die!**

# 業績推移イメージ

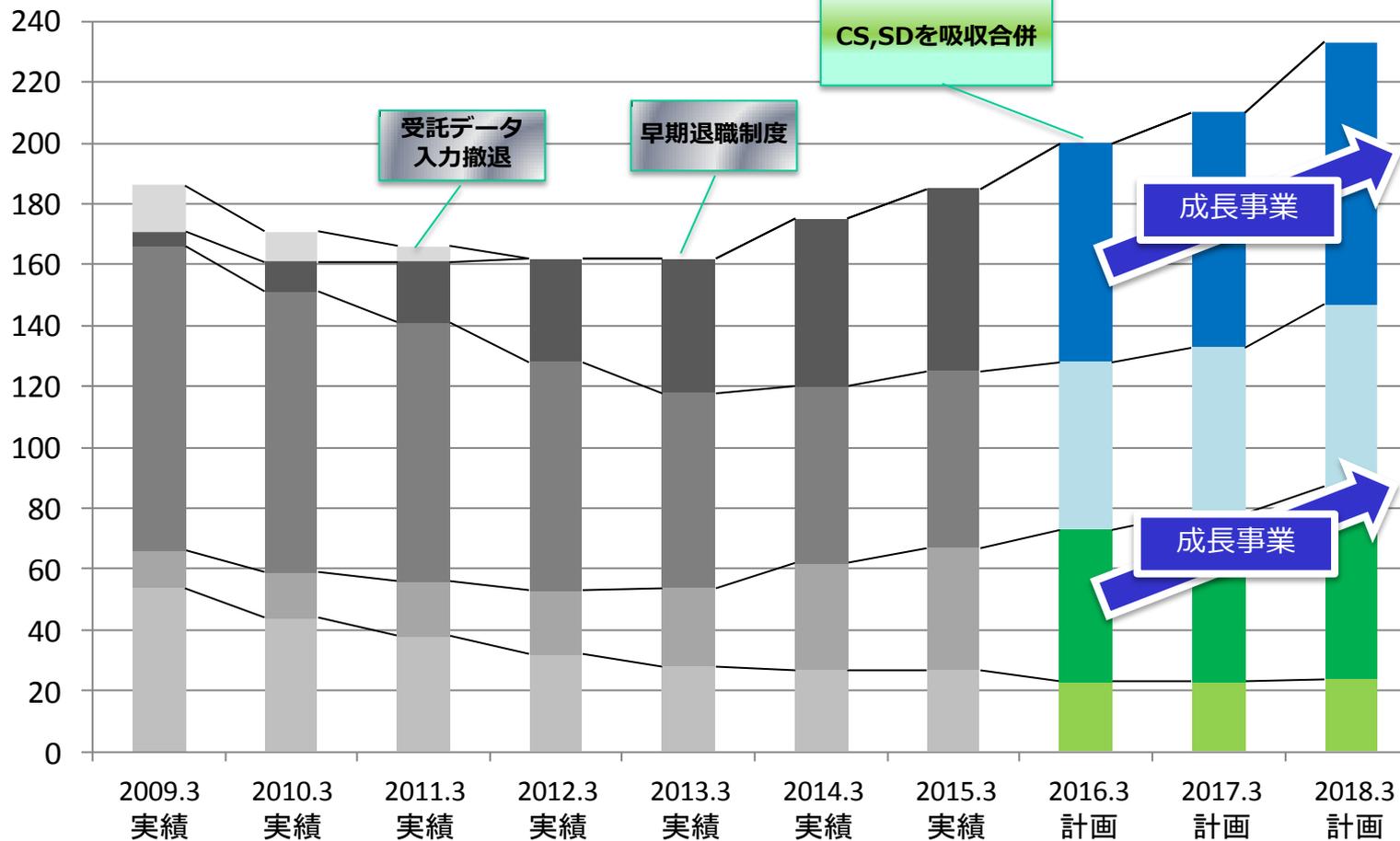
売上高  
(億円)

第1次構造改革  
START

第1次構造改革  
END

第2次構造改革  
START

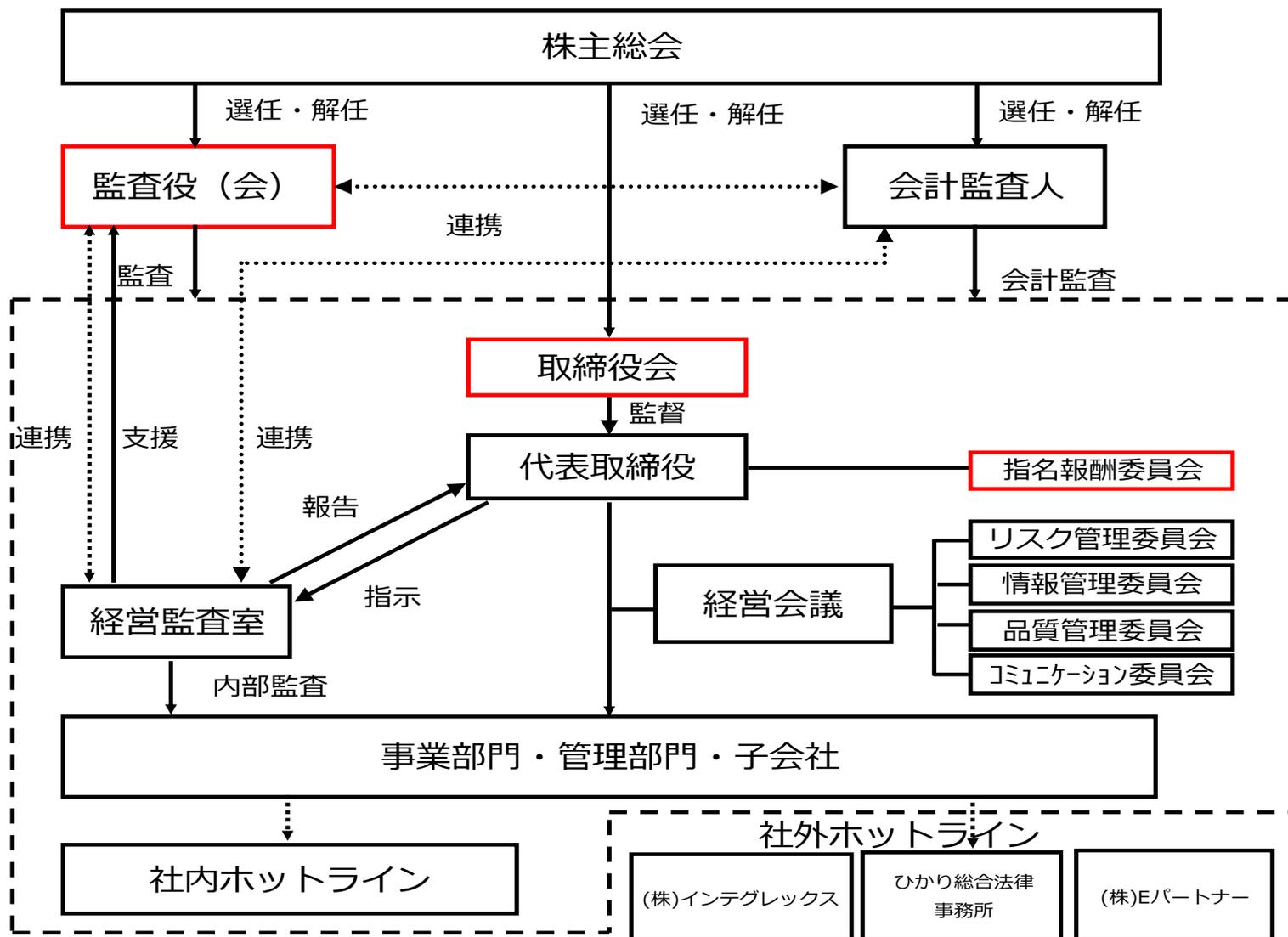
第2次構造改革  
END



■ 常駐開発 ■ 受託開発(投資) ■ 従来型運用 ■ 基盤系開発・運用(投資) ■ データ入力(撤退)

Change or Die!

# コーポレート・ガバナンス体制



※取締役：6名（社外2名、前期比+1名）

※監査役：4名（社外3名）

## 「経営ビジョン」目指す姿

**“Innovation Driven Visionary Company”**

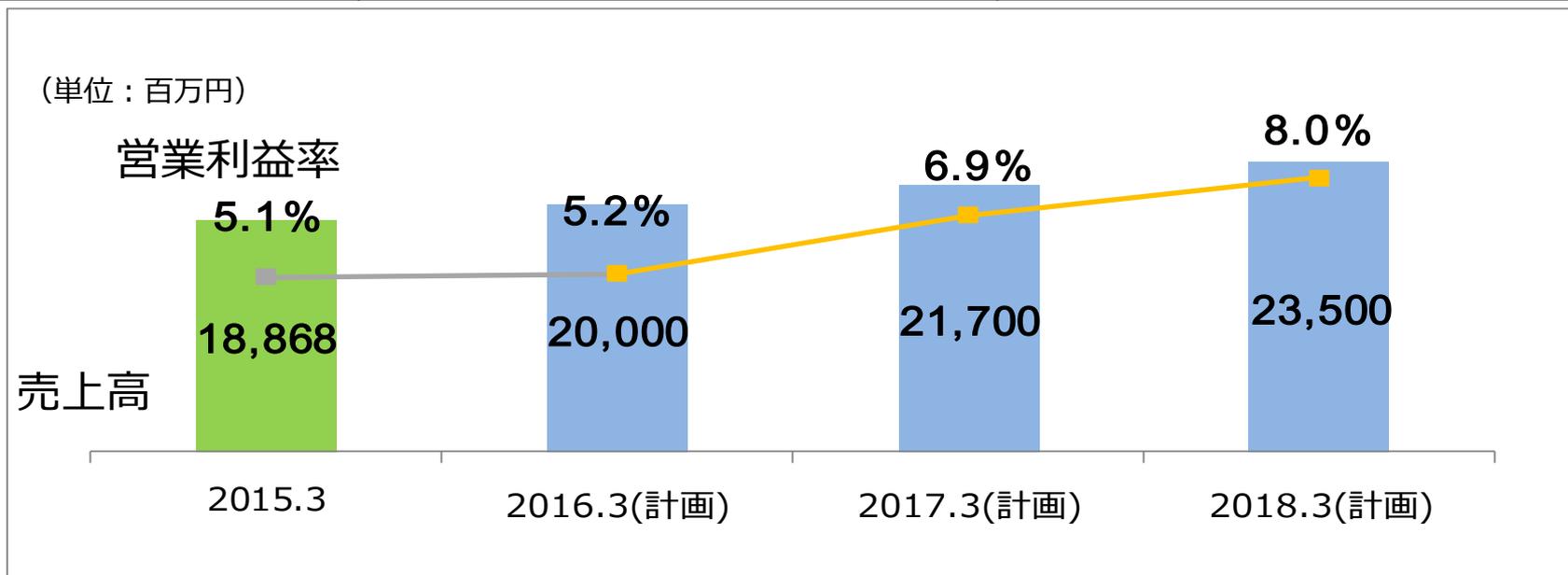
高いクオリティのサービスをできるだけ早くお客様に提供して喜んでいただく  
「優秀なITサービス企業」

### 継続的に推進する「5つの取り組み」

- 1.ダイバーシティの推進
- 2.BOO戦略の推進
- 3.クラウドサービスの推進
- 4.グローバル推進
- 5.グループ経営の効率化と業務プロセスの改善

# 業績目標

(単位：百万円)	2015年3月期	2018年3月期目標
売上高	18,868	<b>23,500</b> (2015年3月期比+4,631)
営業利益	966	<b>1,880</b> (2015年3月期比+913)
営業利益率	5.1%	<b>8.0%</b> (2015年3月期比+2.9pp)
ROE	8.1%	<b>14.6%</b> (2015年3月期比+6.5pp)



Change or Die!

1	ダイバーシティ推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆女性および女性管理職比率などの目標を定め、進捗状況を確認</li> <li>◆バイリンガル社員数を増やし、組織を活性化する             <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年女性比率 50%</li> <li>・2020年女性管理職比率 30%</li> <li>・2018年多国籍社員比率 15%</li> </ul> </li> </ul>
2	BOO戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆既存顧客を深耕、新規顧客を開拓</li> <li>◆コンサルティングからBPOまでのトータルなITサービス <b>i-Bos24</b>® を提供</li> </ul>
3	<b>iD-CLOUD</b> の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新しいセキュリティ商品、技術を積極的に取り入れたクラウドの提供</li> <li>◆プラットフォーム系開発業務の要員育成、売上拡大</li> </ul>
4	グローバル推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆中国、シンガポール、ミャンマー、インドネシア、米国、英国における拠点及び業務提携先との協業推進</li> <li>◆日系のみならず非日系の現地企業とも提携</li> <li>◆ミャンマーに合弁会社設立、ITトレーニングアカデミーを開校</li> <li>◆インドネシア子会社設立</li> <li>◆米国発最新コンテンツの導入を推進（ZeroTurnaround社）</li> </ul>
5	グループ経営の効率化と業務プロセスの改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆国内子会社吸収による人材の底上げ</li> <li>◆営業活動におけるグループ内連携強化</li> <li>◆生産性の向上、要員の適正配置、時間外勤務管理の厳格化による業務プロセス改善</li> </ul>

## 中期経営計画の達成

### ダイバーシティの推進

女性と多国籍社員の登用率UP

#### グローバル推進

アジアと欧米の拠点を  
中心に提携先との  
協業推進

#### BOO戦略

主要顧客に経営資源  
投入、安定成長確保

#### iD-CLOUD

新規サービスを拡充し、  
魅力ある提案を実現

## グループ経営の効率化と業務プロセスの改善

# BOO (Business Operations Outsourcing) ①

## Business Operations Outsourcing \* で既存顧客を深耕、新規顧客を獲得

\* 一つの顧客に対し、コンサルティングからソフトウェア開発、システム運営管理、クラウド・セキュリティ、BPOまで、複数のサービスを提供すること。

顧客： A社 B社 C社 D社 E社 F社 G社 H社 I社 J社

顧客：	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	H社	I社	J社
システム 運営管理	既存 業務 業務 拡大	既存 業務	既存 業務	既存 業務 業務 拡大	<b>Target</b>	既存 業務	既存 業務	<b>Target</b>	既存 業務	<b>Target</b>
システム 基盤	既存 業務	<b>Target</b>	既存 業務	既存 業務	既存 業務 業務 拡大	<b>Target</b>	既存 業務	既存 業務	<b>Target</b>	既存 業務
ソフトウェア 開発	既存 業務	既存 業務	既存 業務	既存 業務	既存 業務	既存 業務	<b>Target</b>	既存 業務	既存 業務	既存 業務
クラウド	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>	既存 業務	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>
セキュリティ	既存 業務	<b>Target</b>	既存 業務	既存 業務	<b>Target</b>	<b>Target</b>	既存 業務	<b>Target</b>	<b>Target</b>	既存 業務
グローバル	既存 業務 新規 獲得	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>	既存 業務	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>	<b>Target</b>	既存 業務 <b>Target</b>

※2015.3月末時点

主要顧客に経営資源を投入し、安定成長を確保

既存顧客1,000社から抽出した戦略先13企業グループを成長戦略の中核に位置づけ

・大手ベンダー

- ・金融機関
- ・輸送
- ・情報
- ・エネルギー等

戦略パートナー企業グループ

主要顧客企業グループ

・金融機関

経営資源

ヒト

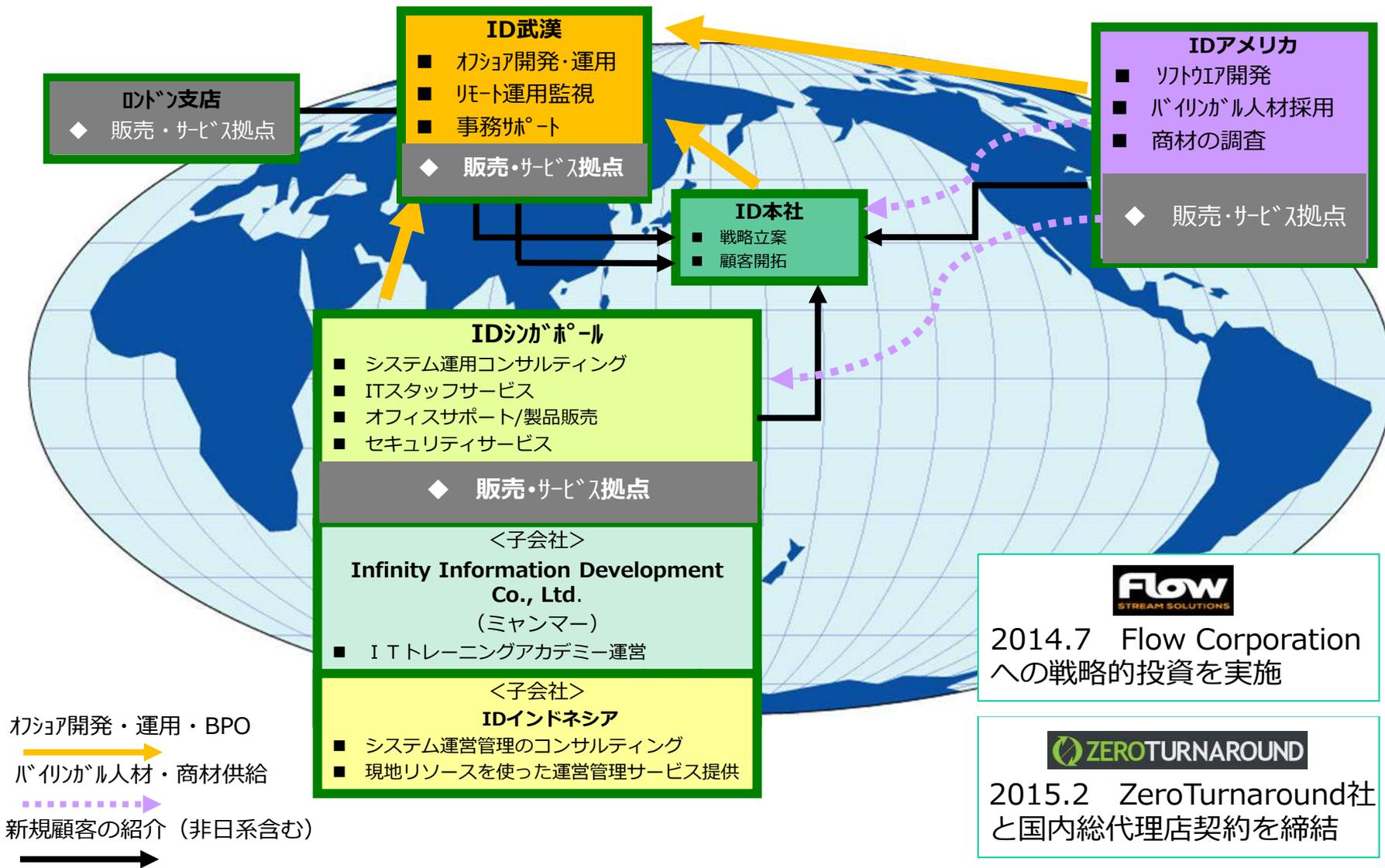
モノ

カネ

ノウ  
ハウ

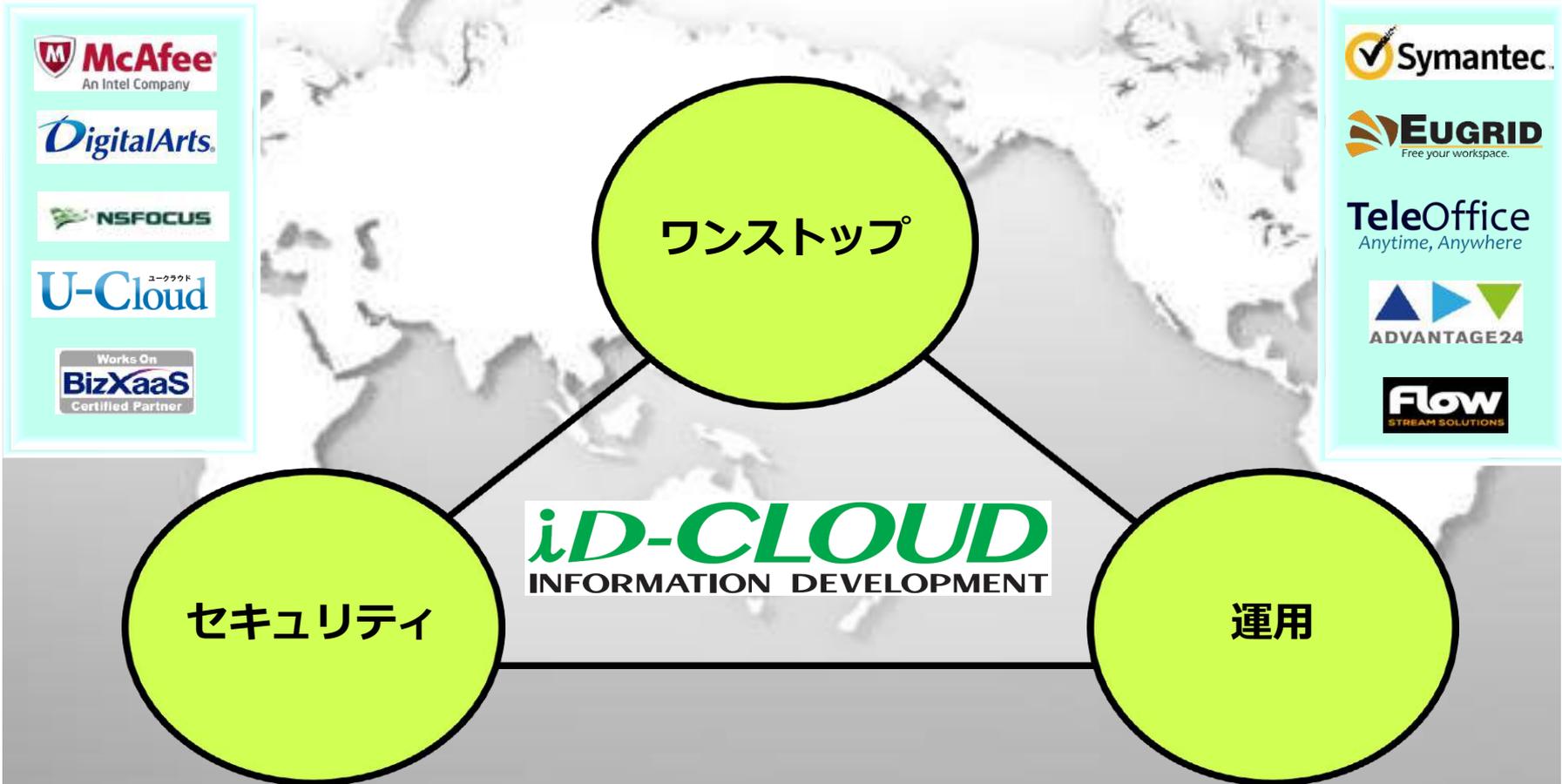
# グローバルの推進

Change or Die!



- ◎ 導入コンサルからクラウドサービスの運用まで、ワンストップ
- ◎ 海外ネットワークを駆使し、グローバルに提供可能

Change or Die!



### 3. 卷末資料

# IDグループについて



INFORMATION DEVELOPMENT

株式会社 インフォメーション・デベロップメント

★ **資本金**  
**5億9,234万円**

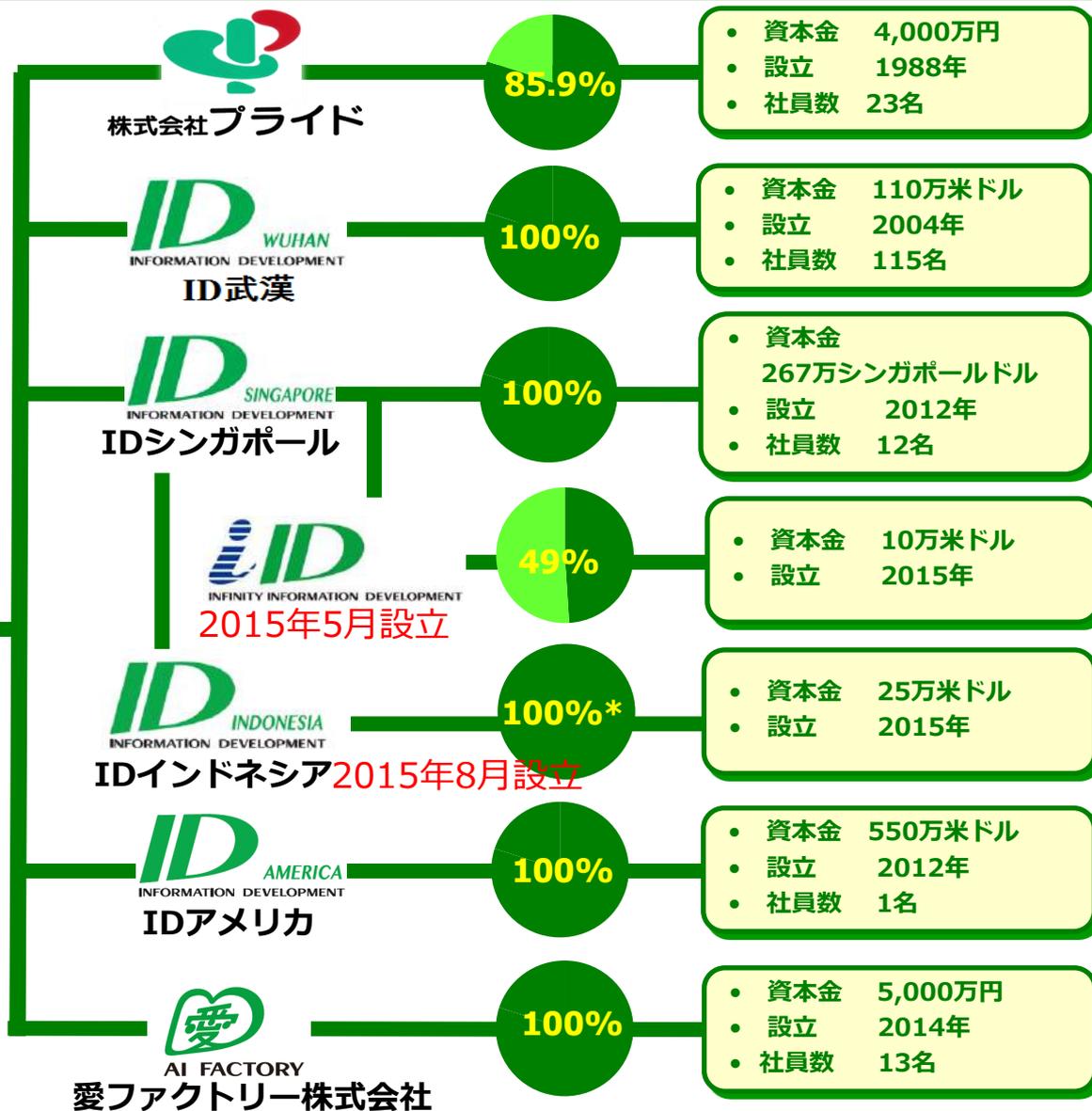
★ **設立**  
**1969年10月**

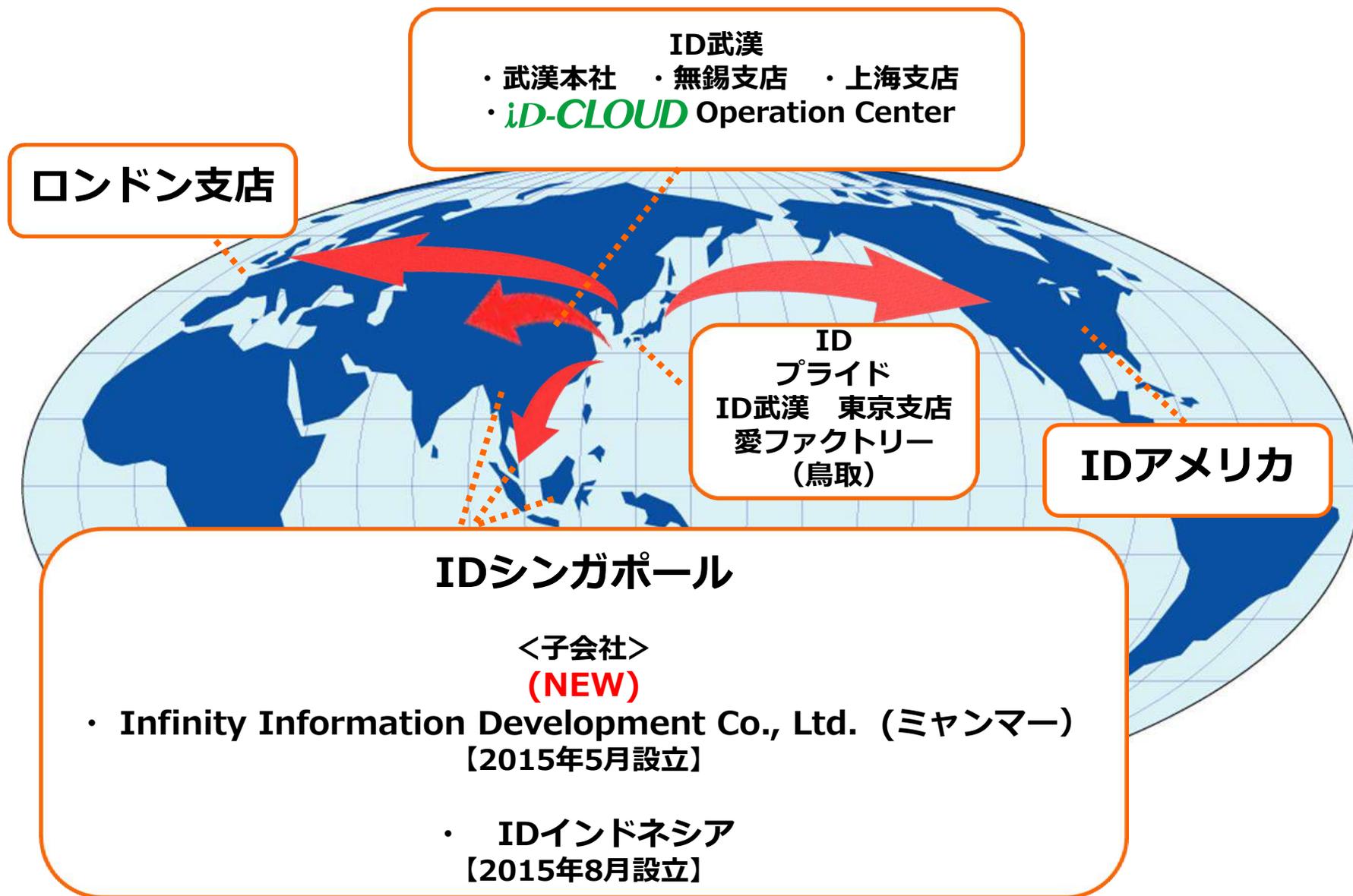
★ **社員数**  
**単体 1,878名**  
**連結 2,042名**

※ 社員数は2015年9月30日現在。

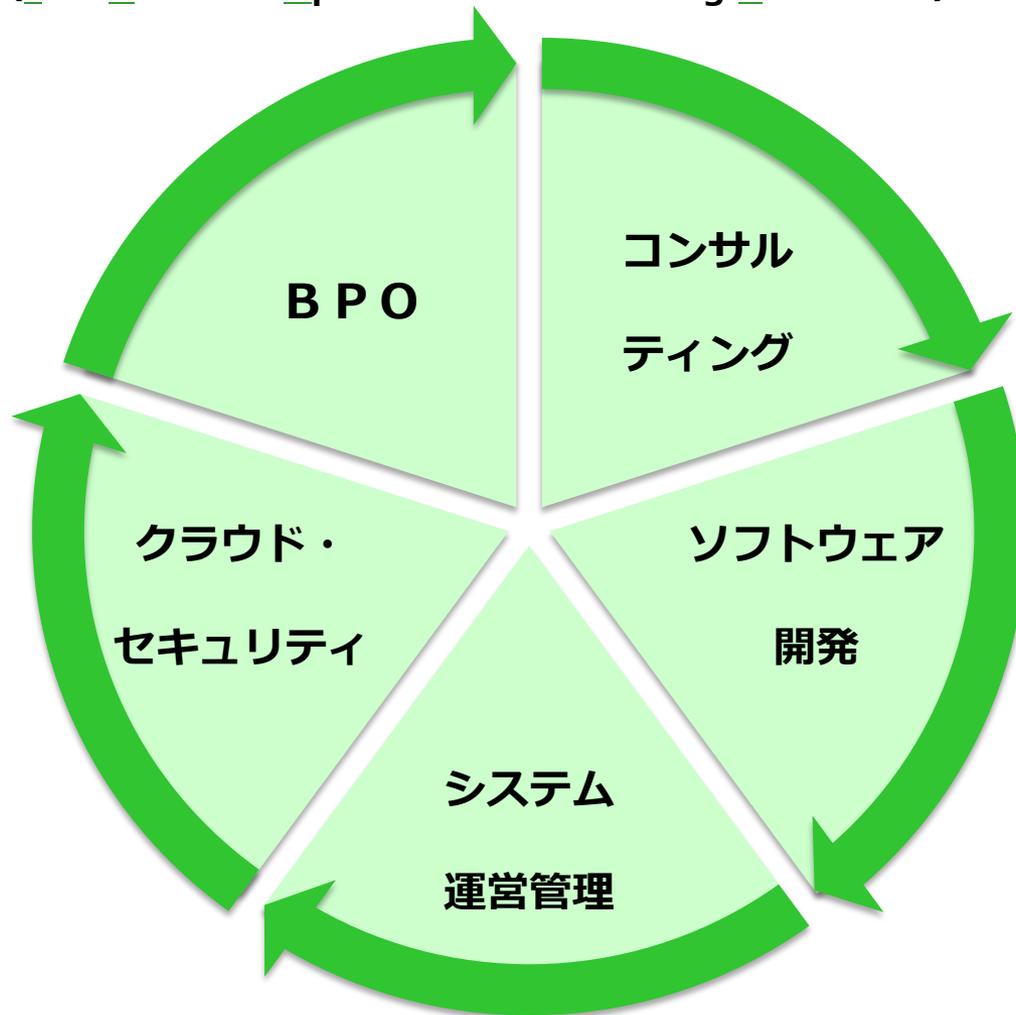
※ 出資比率は自己株式を控除しております。

\*IDインドネシアへの出資比率は、IDシンガポール51%、ID49%です。





**i-Bos24**<sup>®</sup> (ID's Business Operations-Outsourcing Service 24)

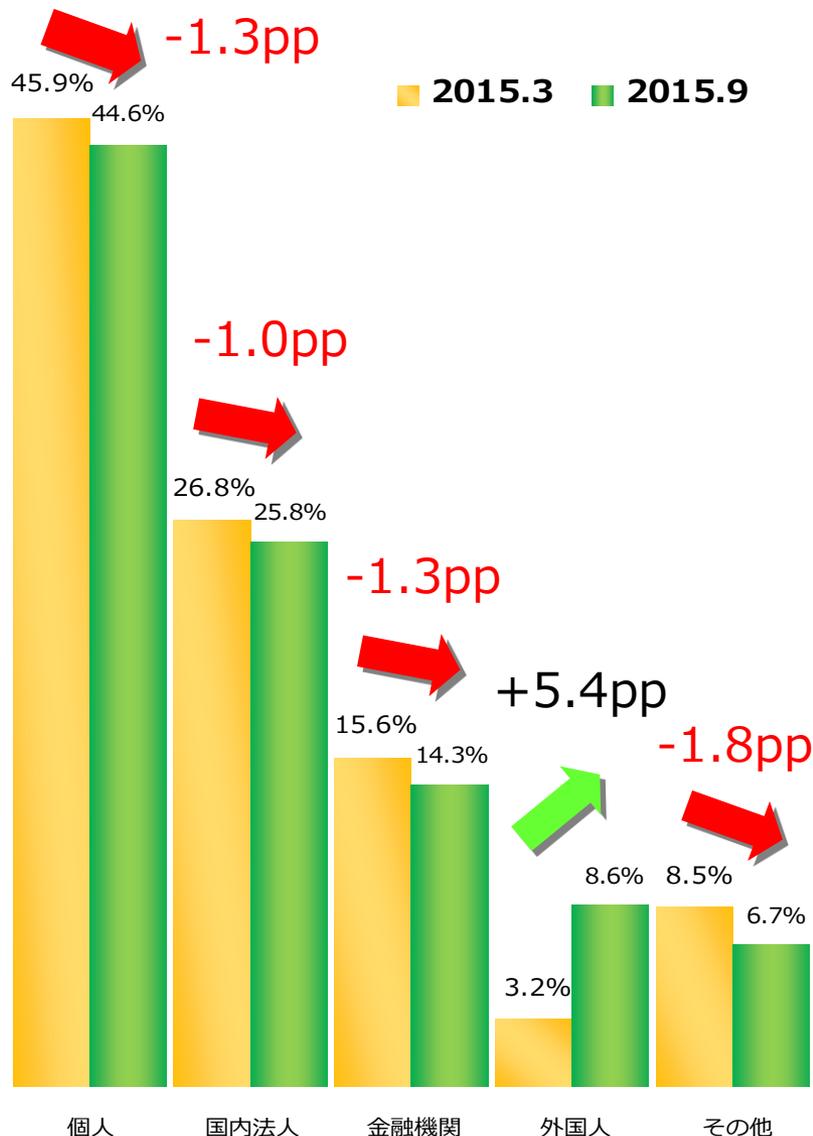


コンサルティングからBPOまでワンストップで提供

# 株主状況 (2015年9月30日現在)



## ◆ 株主構成の推移



## ◆ 主要株主 (TOP10)

株主総数3,067名 (2015年3月末比57名増)

議決権を有する株主総数2,616名 (2015年3月末比66名増、下記のほか当社所有の自己株式462千株(5.76%)があります)

	主要株主	持株比率 (%)
1	株式会社エイ・ケイ	11.20%
2	株式会社みずほトラストシステムズ	8.50%
3	ID従業員持株会	5.81%
4	資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)	4.34%
5	みずほ信託銀行株式会社	3.51%
6	MSCO CUSTOMER SECURITIES	3.19%
7	TDCソフトウェアエンジニアリング株式会社	2.35%
8	NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NORTHERN TRUST(GUERNSEY) LIMITED RE GGDP RE: AIF CLIENTS 15. 315 PERCENT NON TREATY ACCOUNT	2.30%
9	SICAV COMGEST JAPAN	1.70%
10	船越 朱美	1.64%

Change or Die!

# 参考資料：2015年3月期通期連結損益状況

(単位：百万円)	2014. 3	構成比	2015. 3	構成比	増減額	増減率
売上高	17,578	-	<b>18,868</b>	-	+1,289	+7.3%
売上原価	14,306	81.4%	<b>15,219</b>	<b>80.7%</b>	+913	+6.4%
売上総利益	3,272	18.6%	<b>3,649</b>	<b>19.3%</b>	+376	+11.5%
販管費	2,536	14.4%	<b>2,682</b>	<b>14.2%</b>	+145	+5.8%
営業利益	735	4.2%	<b>966</b>	<b>5.1%</b>	+230	<b>+31.3%</b>
経常利益	765	4.4%	<b>998</b>	<b>5.3%</b>	+233	+30.6%
当期純利益	372	2.1%	<b>508</b>	<b>2.7%</b>	+136	<b>+36.8%</b>

# 免責事項

本プレゼンテーション資料には、株式会社インフォメーション・ディベロップメントの業績予想、将来戦略、事業計画などの将来情報や経済動向、他社との競争状況などの潜在的リスクや不確実な要素が含まれています。

これらの歴史的事実以外の情報に含まれる予測及び計画は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断しています。

その為、実際の業績、事業展開または財務状況は、今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、為替レート、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な原因により、記述されている将来予測及び計画とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。